

組合ニュース

発行：2017年9月12日

大分大学教職員組合

TEL・FAX：097-554-7998

E-Mail:oitauu@fat.coara.or.jp

本谷委員長あいさつ



今年度の執行委員長となりました、経済学部の本谷です。よろしくお願いたします。

自身の専門は経営学、特に企業の組織体を対象にして調査研究をしているのですが、大学の組織体もそこで行われているマネジメントも、非常に興味深いものです。

大学は営利を目的にしていませんが、組織として捉えると民間の企業組織と同じように考え実行できることが多々あることが分かります。大学組織のみならず多くの非営利組織が、民間組織から学ぶことがあるとして、「マネジメント」というものについて考え、「マネジメント」にトライし、失敗と成功を積み重ねながらよりよい組織であろうと努力している現状は、私自身の研究においても新しい視点を与えてくれます。

では、とても身近な組織、大分大学はどうでしょうか？

私自身、この大学組織のメンバーとして仕事をし、さらに何度か組合の役員を経験させていただく中で、大分大学では「マネジメント」が行われているのだろうかという疑問をととても強く感じてきました。そしてさらに驚くことは、その疑問の中身は、組織研究の専門家でなくとも分かるような、一般常識や良識に照らして首をかしげてしまうことばかりだということです。

当たり前のことを当たり前を実施することは、難しい側面もあります。何のための組織なのか、どこへ向かおうとしているのか、適切なコミュニケーションがメンバー間でとれているのか、ビジョンを実現しているとする意欲がメンバーにあるのか、などは、毎日のルーティンに追われているとなかなか意識できなくなります。また、そのことばかりを考えていても、日々の仕事が進まなくなります。そのジレンマを、自身が責任を持つ組織とメンバーにとって最良の方向に舵取りするのがトップマネジメントを担う方々に課せられた責任であると考えます。組織とメンバーを無視し、私利私欲のために権限を行使し、責任を果たすことも

できない人は、マネジメントを担うべきではありません。

自身の専門分野からして、私は組織やマネジメントの観点から上記のような疑問を抱き意見を持つことが多いのですが、大学に対して「何かおかしいな」と感じたり、「なぜだろう」と考えたり、「もっと働きやすい・もっとよい研究や教育ができる大分大学にしたい」という思いを胸の内に持っている方は大学内にたくさんいらっしゃると思っています。

組合は、まず、みなさんが多様な意見・考えを述べられる場として機能すること、その上で、いつでも働きやすい職場であること、よりよい教育研究ができる大学であること、を目標において活動を展開してきました。それは、これからも変わりません。そして「ここで働いていてよかった」と思える大学であるよう、今後も法人に働きかけていきます。

組合の活動は執行部メンバーだけでなく、組合員みなさんのご協力があつてここまで進んできました。ありがとうございます。昨年度たくさんの成果を獲得したベテランさんに加えフレッシュな新人さんも増えた今年度の執行部も、引き続きどうぞよろしくお願いたします！

ビアパーティーを開催しました

8月2日(水) 生協食堂にてビアパーティーを開催しました。多くの参加者のもと、〇×ゲームや歓談を楽しみ交流を深めることが出来ました。

また、新組合員さんや新しく大分大学に赴任された方々の紹介も行い、和やかな雰囲気の中、交流の輪が広がりました。



2017年人事院勧告の概要

月例給平均0.15%、ボーナス0.1月分引上げ 現給保障の削減で多くが賃下げに！！

今年の給与勧告のポイント

◆月例給、ボーナスともに引上げ

- ① 民間給与との較差（0.15%）を埋めるため、俸給表の水準を引き上げるとともに、給与制度の総合的見直しにおける本府省業務調整手当の手当額を引上げ
- ② ボーナスを引上げ（0.1月分）、民間の支給状況等を踏まえ勤勉手当に配分

◆給与制度の総合的見直し

- ① 本府省業務調整手当の手当額を引上げ
- ② 経過措置の廃止等に伴って生ずる原資を用いて、若年層を中心に、平成27年1月1日に抑制された昇給を回復

人事院は8月8日、2017年度の国家公務員一般職の月給を前年度から平均631円（0.15%）、ボーナスに当たる期末・勤勉手当の年間支給月数を0.1カ月多い4.4カ月にそれぞれ引き上げるよう国会と内閣に勧告しました。しかし、給与の改善額は極めて低額であることや、給与制度の総合的見直しによる「現給保障」が2018年3月末で終了、さらに扶養手当の段階的引き下げにより、職員の多くは実質賃下げという不利益を被ることになります。非常勤職員や再任用職員の待遇改善については具体的な記載はありませんでした。

組合は今後も法人と継続的に協議を行い、今年度人勧の水準を上回る賃上げや、労働条件の改善を強く求めていきたいと思えます。

バスハイクのご案内

高千穂へ行こう！！



今年度のバスハイクの概要が決まりました。今回は、豊かな自然と伝統の残る高千穂へ行くことになりました。詳細については後日ご案内します。みなさまのご参加をお待ちしております。

- ◆日 程：11月11日（土）
- ◆場 所：高千穂方面
- ◆参加費：大人1,500円程度

教職員共済 自動車共済のご案内

9月1日より教職員共済自動車共済の制度改定がスタートしました。是非ご参考にしてください。

教職員共済
<http://www.kynusyakuin.or.jp/>

2017年
9月1日より制度改定！

自動車共済

教職員共済だけが実現！

補償充実コースで6等級以上なら
「通勤中の事故」は
等級ダウンなしの
取扱いになりました！

※詳しい条件等についてはお問い合わせください。

詳しくはWEBへ！

教職員共済

検索

厚生労働省認可
教職員共済生活協同組合 大学事業所
〒162-8624 東京都新宿区山吹町10-1 ラポール日教済
TEL 0120-628-095 承17-企-17 (1705)